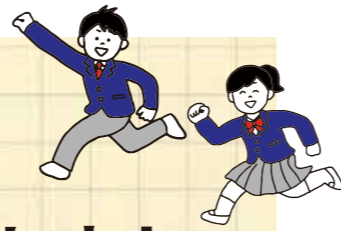


令和2年 4月START!

Fukushima high school Information

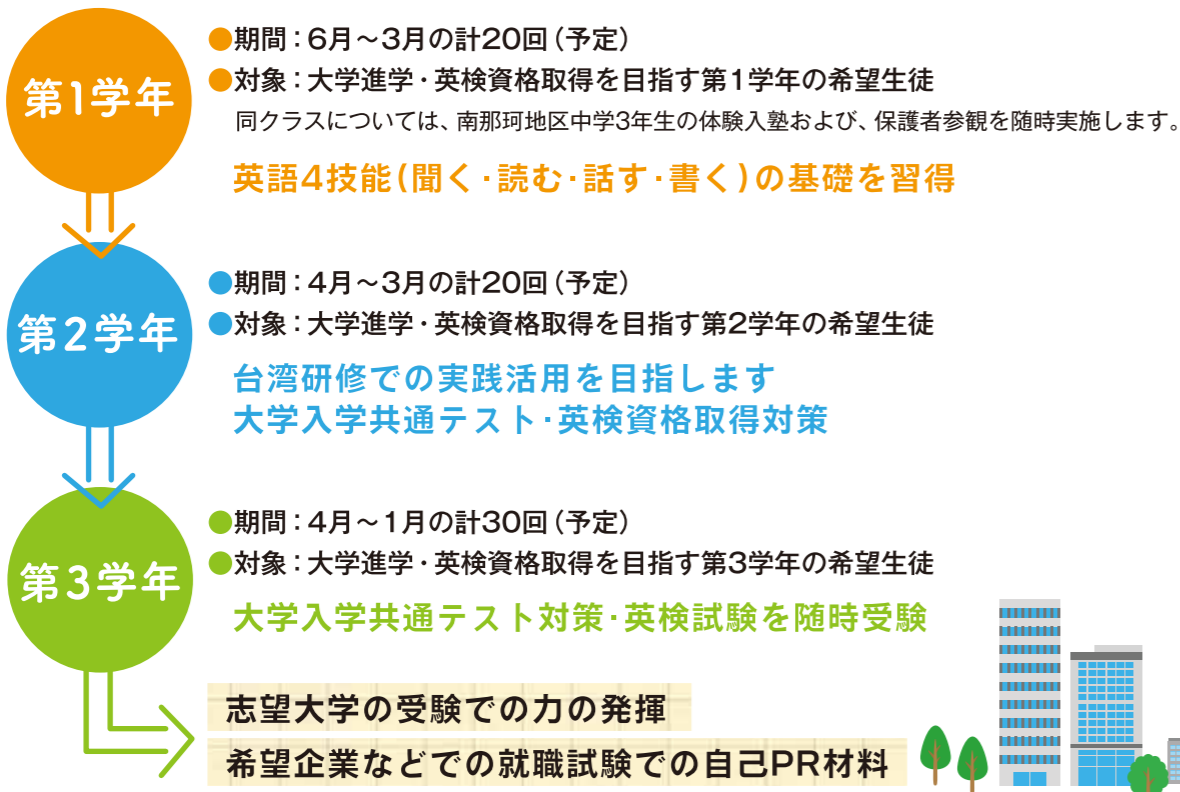


串間市公営塾が開校します!

大学入学共通テスト、英検または、就職希望の企業・職種への対応を目指して、福島高校生徒に特化した英語学習塾を今年4月より開設します。

[費用(受講料、講師派遣料)については串間市が全額負担(テキスト代のみ自費負担)]

串間市公営塾の概要



※開催日時については、今後詳細を決定します。1回90分の予定です。

「地域創生学」の研究結果を披露します!

商品開発、教育、農学・食品、工学・エネルギー、医療、まちづくりの6つの分野で、高校生が地域の課題について真剣に考え、研究を続けてきた地域創生学の集大成を発表します。ぜひ会場に足をお運びください。

期日：2月21日(金) 場所：串間市文化会館

入場時間：午後1時45分～
開始時間：午後2時15分(終了：午後3時50分頃)
問い合わせ先／福島高校 ☎72-0049

生徒&先生に聞きました!

今回の台湾研修を終えて感じたことを3人の生徒と、引率した先生に答えてもらいました。

comment 01



野辺 あかりさん

学ぶことだらけの3日間でした

台湾は親日国だと知ってはいましたが、学校や街中でも日本語で話しかけられたり、ホームステイ先の家族も日本が大好きと言ってきて嬉しかったです。勉強面では、研修先の学校は、私たちが今習っている数学の内容などをすでに中学校で済ませていたり、スピードの違いを感じました。あと、これまでより積極性を身につけることができたと思います。

comment 02



原口 あや乃さん

日本の良さを再確認

ホームステイ先や学校でうまくなじめるか不安でしたが、みんな優しい人たちばかりで安心しました。恵文高校は建物がとても大きくて、学生がのびのびと勉強や部活に取り組める環境が整っていて驚きました。それでも、食事や生活のしやすさは日本がいいなと思いました。短い間でしたが、たくさんの刺激を受けることができました。親に感謝したいと思います。

comment 03



森 彩乃さん

英語を習得しようと思った

研修先の生徒は英語も話せるし、第2言語の学習も取り入れていて、私ももっと勉強を頑張ろうと思いました。英語を話せるようになって、次は自分の力で海外に行ってみたいと思います。日本にあるような食べ物でも、味の違いがあったりと文化の違いを肌で感じることで素直な経験ができて良かったです。

台湾研修に参加した生徒の声 (研修終了後のレポートより一部抜粋)

- これからさらに進むグローバル化した社会に流されることなく、常に新しい視点を持てるように、さまざまなことに対して視野を広く持って考える能力をつけていきたいです。
- 積極的に話しかけてくれた台湾人を見習って、自分からコミュニケーションをとれるようにしていこうと思います。
- 台湾に行ってみて日本で暮らせることのありがたさが分かりました。私たちに与えられた当たり前の当たり前じゃないことが多いことを知れて良かったです。
- 日本の素晴らしさに気づくことができたとともに、日本に足りない部分も見えました。地域創生学や普通の生活に生かしていきたいです。

Q. 研修から帰ってきた生徒に変化は感じられますか?

A. 気が利く良い子たちばかりなので特段変わったなというほど大きな変化はまだ感じていませんが、「英語の必要性を感じた」と話してくれる子が多くいて、触れたことのない文化に触れてみて、視野を広げることができたんじゃないかなと思いますね。いろんなことに興味関心を持つてくれる子たちなんです、さらにそれが強まったようにも思えます。

Q. 研修のねらいは何でしょう?

A. 地域創生学の流れとして、2年生から研究を始めて、グローバルイメージとしては、地域の活性化に向けて高校生視点で何かしら市に提案したり、地域に還元できる策を探す方向で動いています。

昨年4月から6月にかけて、課題解決型シミュレーション体験「ワールドピースゲーム」を取り入れて、机上で視野を広げ、今回の研修では実際に外に飛び出して、世界の同世代の子たちと触れ合うことができて、すごく勉強になったと思いますね。ねらいはまさにここにあります。



進路指導部(2学年主任) 田爪 孝明さん

Q. これから生徒たちに期待していくことは何でしょうか?

A. 周りを幸せにできるような人になって、地元はもとよりグローバルな舞台で活躍できる存在になってほしいですね。

Q. 英語でのプレゼンに緊張したという声がありましたね

A. 生徒たちは、地域創生学の中間発表の内容をプレゼンしました。研修に行く1カ月ほど前から準備に取り掛かっていましたよ。自分たちで英訳してみたり、英語の先生、ALTに添削してもらいながら本人たちは大変だったと思いますが、アウトプットする機会は彼らにとって勉強になったと思います。

グローバルな視点を少しでも養うことにあります。若い時期に違った世界を見た経験を今後の人生に生かしてほしいですね。